



—はじめに—



—小児がん相談室について—



病気と付き合いながら、少しずつおとなに近づいてきた君たちは、これから先、社会の多くの人と同じように、進学、就職、結婚といった、さまざまなライフイベントを経験しながら、人生を歩んでいくようになります。

こうしたライフイベントは、それ自体にライバルとの競争があったり、希望する職業につくのに何年もの準備が必要だったりします。そのため、自分が思い描く人生の理想像とは違う結果になったりして、うまくいかないこともあります。

生まれ育った環境を巣立って社会に出ていくというのは、本人がそうなりたいと願って努力することはもちろん必要ですが、家族や先生、友人などの周囲の助け、それに決断するための勇気も必要で、誰にとっても簡単なことではないのです。

—からだどころについて—

こどもの頃にがんのような病気にかかったことがあると、長期に渡る休学などの経験をしていることがあり、そうした経験から、その後の社会生活で集団のなかに入っていくづらかったり、新しい環境では人間関係が築けないのではないかと心配になることがあります。

体力的にも、動作の制限や疲れやすさ、あるいは日々の健康状態に波があったりして、自信が持てないこともあります。病気や治療の影響

によって生じた外見上の変化を気にすることもあります。

また、努力の甲斐あって就職できたとしても、上司や同僚から偏見の目で見られ、不利に取り扱われてしまうのではないかと不安になることもあるでしょう。

こうした不安を抱えた状況では、これから先に控えているライフイベントにうまく対応できるのだろうか、そもそも社会に出てやっていけるのだろうか、と心細い気持ちになるのも無理はありません。わたしたちは、そうしたひとが、自分の将来に目を向けて、希望や思いを込めたライフプランを立てるためには、病院の相談室の立場から、細やかなサポートを行うことが役に立つのではないかと考えています。

—ライフプランニングについて—

本来、ライフプランは人生設計といって老後の概念も含まれるのですが、皆さんにとっては何十年も先のことです。そこで、まずは数年後に自分はこうありたいという姿を想像し、そのためには、何をやらなければならないのか、何が困難なのか、どうするのが良いのかということを考え、筋道として明らかにすることを目標にするのが良いのではないかと思います。

小児がん相談室は、1階正面玄関付近の外來花畑エリアにあります。平日（月～金）の9時から16時30分まで受け付けています。家族と一緒に来ても良いですし、ひとりで相談に来るのでも構いません。

小児がん相談室では、将来のことを考え始めた君たちの、次のような疑問や相談にこたえています。

～進学や就職のこと～

- ・病歴があると入学・就職試験で不利になって合格できないのかな？
- ・面接試験で病気のことを言わないほうが良いのかな？
- ・なりたい職業になれるのかな？
- ・就職できても、その後の仕事や出世で平等に扱ってもらえるのかな？
- ・こういうことを学校や企業はどう考えているのかな？

～恋愛や結婚のこと～

- ・好きな人がいるけれど、病気のことをどう思われるのかな？
- ・パートナーに病気のことを伝えたほうが良いのかな？
- ・結婚についてはどう考えれば良いのかな？
- ・病気のことがあるといろいろ難しいのかな？





～その他、気になること～

- ・おとなになって働くようになったら自分の医療費は自分で払うんだよね。いくらくらいかかるのかな？
- ・将来に備えておきたいけれど、病気のことがあると生命保険には入れないのかな？

君たちの将来について、例えば、進路のことは両親や学校の先生と、結婚のことはパートナーと、話し合いを繰り返して方向性を決めていくことになります。小児がん相談室では、君たちが将来どんなおとなになりたいのか、その気持ちを大切に、話を良くお聞きします。そのうえで、両親や学校の先生、パートナーとの話し合いにのぞめるよう、一緒に考えて、問題点を整理したり、話し合うポイントについてアドバイスをしたりします。必要に応じて医師や看護師にも相談して、どうするのが良いか考えますので、君たちが将来を考えるうえで、さまざまな専門家の知恵を集めたアドバイスが受けられます。もしかすると、難しいと思ってあきらめかけていたようなことが実現するかもしれません。ぜひ、小児がん相談室に来てみてください。

静岡県立こども病院 小児がん相談室



将来のことを考え始めた 君たちへ

～ライフプランニングの
サポートについて～



静岡県立こども病院
小児がん相談室

地方独立行政法人静岡県立病院機構
静岡県立こども病院
〒420-8660
静岡県静岡市葵区漆山 860 番地
電話 054-247-6251 (代表)

